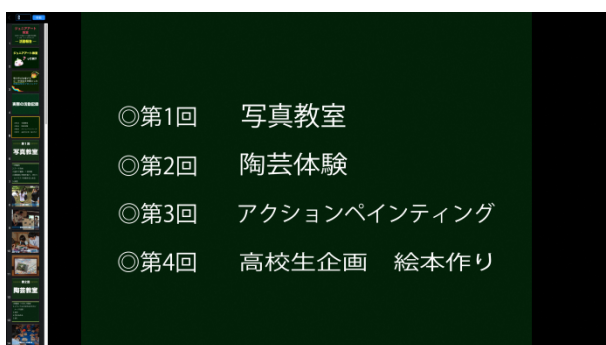
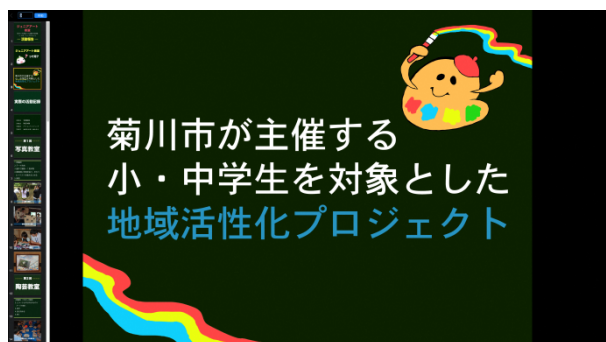
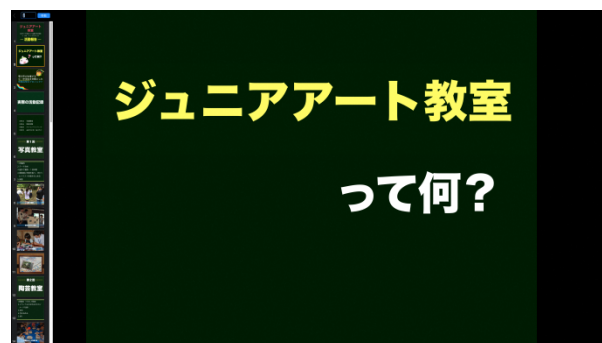
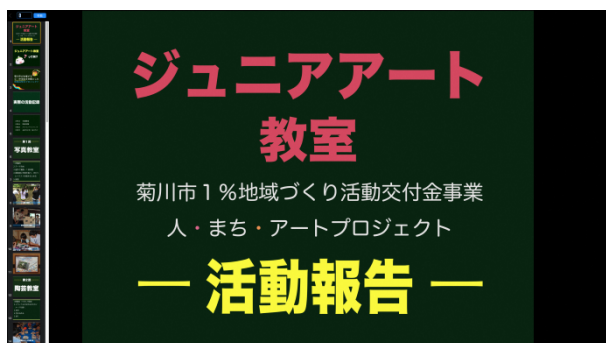
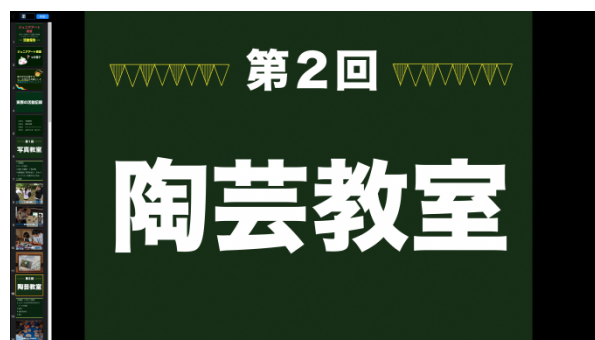
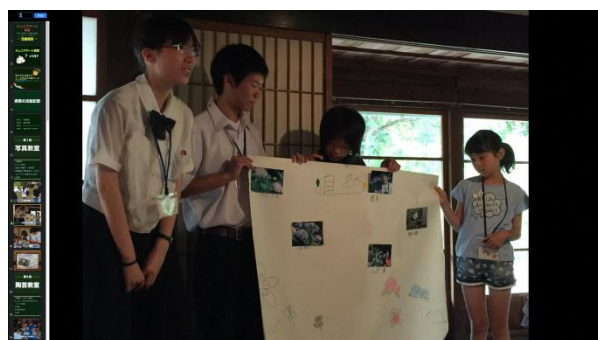
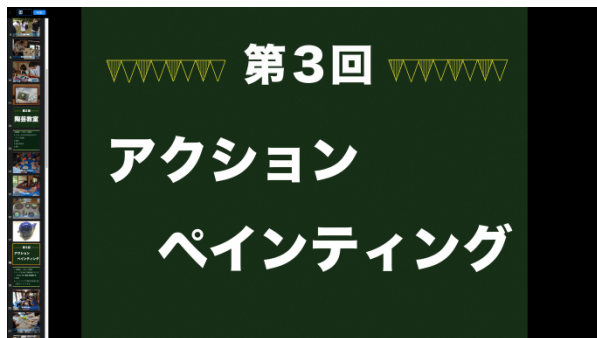




- 1.班編成
- 2.テーマ決め
- 3.屋外で撮影・1枚印刷
- 4.模造紙に写真を貼り、まわりにイラストを描きまとめる
- 5.発表



- 1.班編成（1班5人程度）
- 2.どういうものを作るのかのイメージを描く
- 3.制作
- 4.色を決める
- 5.焼く



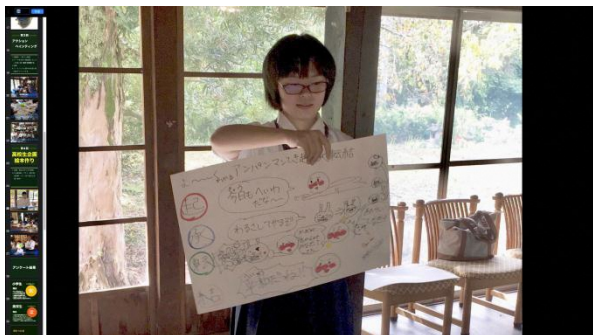
- 1.班編成（1班5人程度）
- 2.テーマを決めて模造紙にクレヨンを使い線で動きを表現する
- 3.発表
- 4.トートバックに筆や手を使い絵の具でペイントする



第4回

高校生企画 絵本作り

- 1.物語・絵本の作り方の説明
- 2.B3画用紙・ハサミ・絵の具・色鉛筆・ペン・折り紙などを使い制作



小学生

Q また参加したい？

理由

- 新しい発見があった
- いろんな事を体験できた
- たくさんの人と関われた
- 本格的な事を体験できた
- 絵を描くのが楽しくなった
- 高校生の制作を見て描き方を学べた

はい

100%

高校生

Q また参加したい？

理由

- 小学生の発想が刺激になった
- 小学生と触れ合えて楽しかった
- 教えることの大変さや楽しさを知れた
- 学校では体験できないことが体験できた
- 小学生にアートの楽しさを伝えることができた

はい

100%

良かった点

- ・アートの楽しさが伝えられた
- ・普段体験できないことができた
- ・学年を越えて触れ合えるいい機会になった

満足度

100%

課題点

小学生

- ・陶芸と写真がむずかしかった
→もっと簡単にできるよう考える
- ・作品を人前で発表するのがむずかしかった
→不安にならないよう高校生がサポートする
- ・最初どうすればいいか迷った
→制作に入る前にわかりやすく説明する

高校生

- ・途中で作品が壊れてしまった
→制作を始める前に注意を促す
- ・どうやって教えればいいのかわからない
- ・何をすればいいのかわかりにくい
→あらかじめ詳しく打ち合わせしておく
- ・自分の制作に集中してしまう
→高校生同士で注意し合う
- ・消極的な子は制作が思うように進まない
→お手本となって一緒に制作を進める

改善点

- ・作品が壊れてしまった
- ・制作の仕方が良くわからない



- ・制作前に注意事項を説明する
- ・制作前に念入りに打ち合わせをする

次回やってみたい事

- ・ 染物
- ・ 灯籠作り
- ・ Tシャツ作り
- ・ ウォールペイント

NEXT

～次の試み～

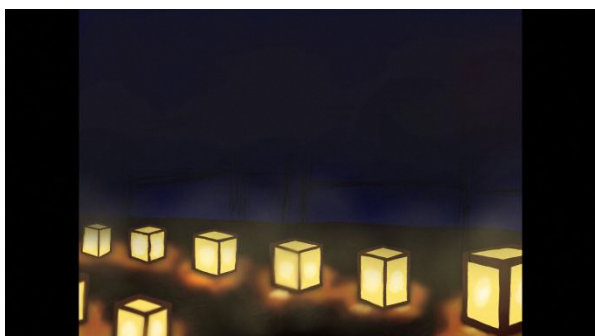
ウォールペイント



制作物を利用した効果

- ・ 場が華やかになり、人が訪れやすくなる
- ・ ボランティア活動となれば地域貢献につながる

灯籠作り



制作物を利用した効果

- ・夜店市の道を照らすことにより明るくなり
外観を意識しつつ安全性も確保できる
- ・外観を良くすることによりSNSや口コミで
広まりやすくなり訪れる人が増える
- ・市のイベントになり地域活性化につながる

まとめ

- ・地域活性化の一步につながる
- ・"自由に制作"とすると困ってしまう
小学生が多かった
- ・自分が自由に考えた事を作品にすることは
自分を表に出す良いきっかけとなる

おわり